

事業費補助金調査票(表)

補助金名	米消費拡大総合対策事業補助金
------	----------------

担当課	経済部 農政課					
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業	
	01	06	01	02	20	— 48
事業名	農産物消費宣伝事業					
新規・継続の別	継続					
補助・単独の別	市単					
補助の種類	事業					

R5実施計画額	250	千円
R4 予算額	250	千円
R3 決算額	150	千円
R2 決算額	0	千円
R1 決算額	250	千円
H30 決算額	250	千円
H29 決算額	220	千円

事業の趣旨・目的	<p>アグリライフなりた・JA成田女性部に対し各種イベント等で、調理・販売する食材費などの経費を補助することで、米飯食文化の啓発、米の消費拡大に寄与する。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アグリライフなりた 料理教室、太巻き寿司講習会、収穫祭や産業まつりでの調理・販売(赤飯やまぜご飯など)。</li> <li>・JA成田女性部 産業まつりでの販売。</li> </ul>																																
開始年度	不明年度	経費	<p>【補助対象経費】</p> <p>調理・販売に係る材料費等</p>																																
根拠法令等	(市)成田市農業振興等補助金交付要領 米消費拡大総合対策事業補助金交付基準	補助率	<p>【補助率】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象経費の1/3以内 (上限)アグリライフなりた 150,000円 (上限)JA成田女性部 100,000円</li> </ul> <p>【国県等の補助率】</p> <p>市単独補助事業のため、国県等の補助なし</p>																																
留意事項		成果指標	<p>【近隣自治体の補助率】</p> <p>近隣自治体では、類似の補助事業を実施していない</p>																																
決算内訳	<p style="text-align: center;"><b>令和 3 年度決算額等</b> (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>1,223</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>150</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">12.3%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">0.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>1,073</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">87.7%</td> </tr> </tbody> </table>		金額	件数	割合	全体事業費	1,223	/	/	うち市補助金	150	1	12.3%	うち国補助	0	/	0.0%	うち県補助	0	/	0.0%	自己負担	1,073	/	87.7%	成果指標	<p>成果指標:参加者数</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td style="text-align: center;">29</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">155</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	令和3年度	29	令和2年度	0	令和元年度	155
	金額	件数	割合																																
全体事業費	1,223	/	/																																
うち市補助金	150	1	12.3%																																
うち国補助	0	/	0.0%																																
うち県補助	0	/	0.0%																																
自己負担	1,073	/	87.7%																																
年度	数値																																		
令和3年度	29																																		
令和2年度	0																																		
令和元年度	155																																		

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標に掲げる、「元気な農林水産業を育むまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	料理教室や太巻き寿司講習会への参加申込み数が多く、また、産業まつりなどで販売している赤飯などが好評であることから、市民のニーズに適していると判断する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	はい	本事業の実施により、産業まつり等のイベントにおいて米のPR、消費拡大を図り、成田市産米を全国に誇る農産物にするという観点から、今後も補助水準を維持していく必要がある。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	参加者数 R1:155人 R2:0人 R3:29人 ※ コロナ禍による事業中止のため、補助金支出なしの年度あり
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	近年はコロナ禍で中止となったイベントもあるが、国民の主食である米(成田産米)のPR活動を行うイベントにおいて、年約2,000人が参加しており、米の消費拡大を図る施策として有効である。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	国民の食生活をめぐる環境の変化により、栄養の偏り、生活習慣病の増加等、様々な問題が生じている現代社会において、米を中心とした「日本型食生活」を見つめ直すという趣旨を踏まえ補助を行っている。補助対象団体では、産業まつり、太巻き寿司講習会等において成田市産米のPR、消費拡大を行っており、近年は新型コロナウイルス感染症により中止となっている事業もあるものの、例年約2,000人が参加し、一定の効果が見込まれることから、今後も継続して補助事業を実施する。		